



SERIES INTERVIEW
Umano! #70

Tadashi Okura

全メニュー均一価格で グローバルカンパニーを 目指す焼鳥チェーン

株式会社鳥貴族ホールディングス 代表取締役社長

おおくら

ただし

大倉 忠司 さん

1960年、大阪府生まれ。調理師専門学校を経て、ウェ이터として大手ホテルチェーンで働く。1982年に焼鳥店に転職し、1985年に25歳で独立、東大阪市内に「鳥貴族」1号店をオープン。1986年、株式会社イターナルサービス（現・株式会社鳥貴族ホールデ

ィングス）を設立。全メニュー均一価格の低価格路線が支持されて拡大し、2014年JASDAQ、2015年東証2部、2016年東証1部（現・東証プライム）に上場。2021年に持株会社体制へ移行し、商号を株式会社鳥貴族ホールディングスへ変更。

HARA's BEFORE

今や安くておいしいチェーン店は、日本の食文化の一つかもしれない。その代表格である「鳥貴族」は、いつもコストの良さを感じる。1店舗から日本最大の焼鳥チェーンを創りあげた、大倉さんの経営を掘り下げたい。

【取材・文】原 正紀

株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役、特定非営利法人キャリアコンサルティング協議会常務理事・事務局長、一般社団法人留学生支援ネットワーク理事、一般社団法人産学協働人材育成コンソーシアム理事・事務局長、高知大学経営評議会委員・客員教授、中小企業診断士、早稲田大学法学部卒業後、株式会社リクルートを経て起業し、人材事業を産学官において展開。公的委員多数歴任。『インタビューの教科書』(同友館)をはじめ、著書多数。

【写真】安岡 嘉